

ほくらがつくる

ちいくのじかん。



# わたしたちの学校生活

---

限られたコミュニティの中での生活

一方的に先生の話だけを聞くだけの授業

学校での勉強は  
社会に出てから使えるの？



私たちは  
なんのために勉強しているんだろう



# このままいくと…

---

選挙に関心がない若者

政治に関心がない若者

自分の意見を伝えられない若者

壁に直面したときに乗り越えることができない若者

就職に関心がない若者

意欲がない若者

与えられたことしかできない若者



# このままいくと…

---

社会で生きていくために必要な能力

行動力

想像力

コミュニケーション能力

問題解決能力



# このままいくと…

---

私たちには入試の先の人生に対する  
投資された時間がない

私たちに  
市民として学ぶ時間をください

---



# 私たちの提案

『ちいくのじかん』という  
地域学習の時間を設ける



ちいくって？

・地域に行く

・地域で知る

・地域で育つ



# なんでちいきなの？

---

## 学校

国語 理科 英語  
数学 生徒会活動 社会  
部活動

ある程度答えが決まっている



# なんでちいきなの？

## 地域

過疎化

少子高齢化

### 学校

国語 理科 英語  
数学 生徒会活動 社会  
部活動

住民同士の  
繋がりが薄い

過疎化

ある程度答えが決まっている

答えが決まっていない 解決策は一つではない



# なんでちいきなの？

---

このような地域の問題に

仲間や地域の方と一緒に挑戦することで

- 人との出会いが生まれ、新たな価値観を得る
- 地域の問題に対して他人事から自分事になる
- 問題解決能力、行動力、創造力、コミュニケーション能力などの能力の向上



# なんで"学校なの？

---

これからを担っていく市民として  
これらの能力はすべての若者が身につける必要がある

授業として行うことで

静岡市のすべての若者が  
シティズンシップに富んだ市民になる！



今こそ

『ちいくのじかん』が必要である！

私たちの学校を

私たちが変えていきます。



# そのために…

---

## 静岡市の役割

ちいくのじかん導入検討会議の主催

関係者の招待



# 実施にむけて

4月

夏

秋

冬

2018年4月

9月

検討会議の委員の任命

検討会議の実施  
(全5回以上)

- ①ちいくの時間の検討
- ②ちいくの時間の目標の設定
- ③カリキュラムの作成
- ④学校の指定
- ⑤学校運営の基本方針
- ⑥学校運営、教育活動

指定校での実施

検討会議

- ・改善
- ・カリキュラムの見直し

# 実施にむけて

検討会議

運営主体 静岡市わかもの会議メンバー

## 学校

校長  
教員  
PTA

高校生

## 地域

自治会長  
町内会役員  
大学生  
NPO  
子育て世代

## 専門家

大学教授  
研究機関

静岡市校長会  
社会福祉協議会  
静岡市  
静岡市教育委員会



若い市民が  
日本一  
躍動する静岡市を！

